

2024 年 10 月 10 日

タカノ株式会社

長野県が発行する「長野県グリーンボンド」への投資について

タカノ株式会社（代表取締役社長：鷹野 準、以下「当社」という。）は、長野県が発行する「グリーンボンド」※（以下「本債券」という）への投資を決定しましたのでお知らせいたします。
※グリーンボンド：気候変動の緩和・気候変動への適応に資するプロジェクトなどの資金調達のために発行される債券のことであり、ESG^[1]投資の対象となります。

本債券の評価：ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義する「グリーンボンド原則 2021」^[2]、及び「環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版」^[3]への適合性について、株式会社日本格付研究所(JCR)から検証を受けており、最上位である「Green1」の評価を取得しております。

【目的】

長野県は、2050 年の二酸化炭素（CO₂）排出量実質ゼロの達成（緩和）と気候変動に起因した自然災害による被害の回避・軽減（適応）に向けた取組として、令和 2 年度からグリーンボンドが発行されております。

当社は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンド等への ESG 投資を通じて、環境施策への貢献を果たしていきたいと考えております。

【長野県グリーンボンドの概要】

銘柄名称	長野県令和 6 年度第 3 回公募公債（グリーンボンド（10 年））
年限	10 年（満期一括償還）
発行額	73 億 5,000 万円
利率	年 1.038%
発行日	令和 6 年 10 月 25 日（金曜日）

当社は、今後もこのような環境施策への賛同とともに、事業活動を通じて、環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

長野県HP 長野県グリーンボンドの発行について

<https://www.pref.nagano.lg.jp/zaisei/ir/greenbond.html>

[1] ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

[2] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（2022 年 6 月付録）は以下をご参照ください。
<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/green-bond-principles-gbp/>

[3] 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022 年度版」は以下をご参照ください。
<https://www.env.go.jp/content/000062348.pdf>